

報 情 線 最 通 流

東京駐在員レポート

東京駐在所長 平山宏之

東京駐在は、

- (1)かごしま遊楽館3階の鹿児島ブランドショップ東京店での県内産工芸品の展示・紹介や工芸品ギャラリーでの展示会の企画、運営
- (2)首都圏等で開催される鹿児島物産展、九州物産展等の企画、運営
- (3)百貨店、量販店、問屋、飲食店等への県特産品の売込みを中心に活動しています。ぜひ、ご活用ください。



神奈川県内のパチンコ店の
景品コーナー

は、いかげでしようか。

新しい販路の開拓

首都圏では、九州物産展・フェアは、北海道展に次ぐ人気の催事の一つになっています。しかし、昨今ではそんな一地域を特集した催しが減少し、楽天などのインターネットサイトでの人気の商品を集めた催しや、テレビ局の人気番組をタイトルにした催し、また、首都圏アンテナショップの人気商品を一堂に集めた催しなどが増えてきました。

東京駐在では、このような催しにおいても一つでも多くの県産品が紹介、販売されるようあらゆる取引先等に売り込みを図っており、ますが、最近、新たに全国展開の大手パチンコチェーン店での景品として取引が始まりました。首都圏を中心に、全国的に女性のパチンコ人口が増えており、女性を顧客の中心と捉え展開している店舗も多く見られます。景品についても、女性が好む商品を品揃えすることが利用者の増加に繋がるように、圧倒的な人気商品はスイーツです。タレントお薦めやご当地人気商品など、デパ地下でも販売されていないスイーツなどもあります。人気の景品はお客様からの要望も強く、時にはどこで買えるのかとの問合せもあるようです。

店側も一定期間のフェアとしての取扱いで、随時景品は入れ替わっていきますので、バイヤーからは「あまり小売店等に流通していない商品、オリジナル規格商品などで小売店と差別化でき、地域性を活かした特徴ある商品を提案してほしい」という要望があります。全国チェーンでの景品として取扱われた場合の宣伝効果は非常に大きいと考えられます。新たな販路として自社商品の提案を検討されてみてはいかがでしょうか。



工芸品ギャラリーでじっくりと商品をご覧になれるお客様

工芸品ギャラリーの活用を！

工芸品ギャラリーでは、年間十数回の展示会を実施していますが、最近は大島紬の織り元が積極的に活用し、自らがお客様へ大島紬の製造工程や品質の高さ、着こなし方などを直接伝え、その良さを改めてご理解いただく取組を行っています。十坪程のスペースですが、落ち着いた環境の中でお客様と会話し、商品一つ一つを丁寧に紹介し、少しずつではありますが、確実にファンを増やし、毎年、

展示会を実施される織り元も増えています。また、購入された大島紬を御召しになり来店されるお客様も多数おられます。

大島紬以外でも、薩摩焼、奄美の真珠、鹿児島関連の書籍などの展示会も実施しており、時には、百貨店のバイヤー等にもご来店いただき、商品に対するアドバイスを、物産展等への出展の商談の場としても活用しています。

皆様も東京銀座に隣接した日比谷の一等地で、自らが首都圏の消費者と情報交換し、ファンづくりに取り組んでみてはいかがでしょうか？

首都圏への売り込み等に関しては、
お気軽にご相談ください。

IP電話 050-3802-2316

担当：平山、津田



東北新幹線全線開業に向けた 青森県の特産品開発への取り組み

東北新幹線は平成22年12月4日、新青森駅までの全線開業を迎えました。青森県内では、(社)青森県物産振興協会が平成20年度より「新商品開発支援事業」にて、お土産品の開発支援を実施したほか、県や関係機関では、市民も参加した「りんごスイーツコンテスト」や、駅弁への新規参入を促した「駅弁大学」、お土産に



は重要な要素である包装・デザイン関係への支援事業などを実施、新幹線を迎える準備が進められました。開発、改良された商品の多くは、新青森駅の1階にオープンした県のアンテナショップ「北彩館」で販売されています。新店舗に並べられた商品のうち、ほぼ半数近くがここ5年以内に開発、改良されたものと思われる。お菓子類やレトルトなど加工食品、ご当地麺などがお土産として買いやすいためか、人気ようです。

特に目立っているのは「北彩ペット館」コーナーです。ここは、県内の各種食品や工芸品のメーカーが視点を

春以降の本格的な来客に向けては、駅弁や冷凍・冷蔵品類はかなり充実と感しますが、お菓子類、及び常温保存ができる商品の更なる拡充が今後の課題と思われ。

(社)青森県物産振興協会・
商品開発アドバイザー
加藤哲也氏



1967年金沢市生まれ。東北大学大学院農学研究科を修了後、味の素(株)に入社。2006年に退社後、青森県内外にて企業支援に携わる。専門は商品開発、マーケティング、品質管理など。2008年度、2009年度の経済産業省・地域力連携拠点「優秀支援事例表彰」で中小企業庁長官賞を2年連続受賞。

九州新幹線全線開業関連イベント実行委員会

鹿児島県観光交流局観光課
開業イベント担当主査 西亮吉氏

九州新幹線全線開業関連イベント実行委員会では、九州新幹線全線開業の時期に合わせ、魅力的な本県の情報や魅力を発信し、併せて地域の活性化を図ることを目的として、「新たな交流の始まり」「往来、オーライ!」をテーマに、「九州新幹線全線開業関連イベント」を開催することとしており、PRキャンペーン隊「Teamかごしまー直線」を編成し、平成22年8月頃から大阪以西の新幹線沿線地域において、誘客活動や相互交流のネットワークづくりに取り組んでいます。

いよいよ開業日の3月12日と13日には、鹿児島中央、川内、出水の各駅前において、新幹線沿線府県による観光PRや郷土芸能の披露のほか、おもてなしと

鹿児島県の観光物産のPRなど、「鹿児島さくら街道」と銘打った開業記念イベントを盛大に開催します。併せて、県内各地で開催される「花・灯り・食」のイベントを中心に「関連イベント」として、県内外に広く九州新幹線全線開業を周知し、県外客を迎える機運を醸成していくこととしています。

九州新幹線全線開業関連イベント実行委員会では、九州新幹線全線開業の時期に合わせ、魅力的な本県の情報や魅力を発信し、併せて地域の活性化を図ることを目的として、「新たな交流の始まり」「往来、オーライ!」をテーマに、「九州新幹線全線開業関連イベント」を開催することとしており、PRキャンペーン隊「Teamかごしまー直線」を編成し、平成22年8月頃から大阪以西の新幹線沿線地域において、誘客活動や相互交流のネットワークづくりに取り組んでいます。

いよいよ開業日の3月12日と13日には、鹿児島中央、川内、出水の各駅前において、新幹線沿線府県による観光PRや郷土芸能の披露のほか、おもてなしと

